



おすすめの本

11月号

<小学1・2年>

<小学3・4年>



『じぶんのきもち みんなのきもち』

サラ・オレアーサク、チン・レンエ、おおつか のりこやく  
 あかね書房

「おんなか、おとこか」転校初日にそうきかれたけど、「どっちでもいいじゃん！」って答えた。するとまわりの子たちも、同じように言いだして…。



『クジラの進化』

みなくち ひろやぶん おだ たかし え きむら としゆきかんしゅう  
 水口 博也文、小田 隆絵、木村 敏之監修  
 こうだんしゃ 講談社

おおむかし りく く おおむかし りく く 大昔、陸で暮らしていたクジラの祖先は、どのように体を作り変え、いまの姿になったのか。最新の科学と美しいイラストで描く、5000万年の奇跡の旅。

<小学5・6年>

<全学年>



『黒紙の魔術師と白銀の龍』

とりみやま たかこちよ  
 鳥美山 貴子著  
 こうだんしゃ 講談社

ゆうま おお くろ つか き かみ  
 悠馬は大きな黒いとかげを捕まえたが、気づくとそれは紙になっていた。しかし真夜中、とかげが再び動き始めて…？ 命が吹きこまれた折り紙をめぐる、時代を超えた大冒険。



『さんすうの本』

はしずめ だいさぶろうちよ  
 橋爪 大三郎著  
 やま けいこくしゃ 山と溪谷社

あのね、世界は数でできているんだよ。たし算、分数、図形、約数、ピタゴラスの定理。算数のつまずきやすいところを楽しく突破できる、数のひみつをときあかす算数ファンタジー。

<小学1・2年>



『おはなしのたねをまくと...』

クラウディオ・ゴツベツテイ作、ティヤナ・ニコロヴァ絵、いのうえ さあや訳  
 こうかくとしよ 工学図書

お話の始まる場所には、おじいさんがいて、お話の世話をしています。時間をかけ、手をかけて育てられ、本になり、旅をして…。



『RAINBOWS』

村松 麻里文、ひがし ちから絵、アレン玉井光江監修、村松 麻里監修  
 とうきよしょうせき 東京書籍

「NEW HORIZON Elementary」編集委員監修の英語絵本。虹ができるしくみを親子の物語を読みながら、英語で学びます。



『みんなえがおになれますように』

うい作、早川 世詩男絵、松中 権監修  
 がっけん 学研プラス

小学生“うい”による、多様性、LGBTQ+ についての本。オードリー・タンさんたちにインタビューし、“うい”が思ったことをまとめる。

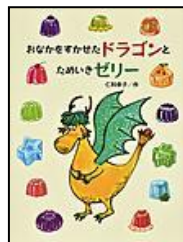
<小学3・4年>



『まちのおばけずかん ハイ!』

さいとう ひろさく みやもと えつよし絵  
 斉藤 洋作、宮本 えつよし絵  
 こうだんしゃ 講談社

「おばけずかん」シリーズの中のまちのおばけの話をもっとくわしく書いた、「おばけずかんハイ!」シリーズ第2弾。



『おなかをすかせたドラゴンとためいきゼリー』

にしな さちこ作  
 仁科 幸子作  
 あすなろ書房

黒ネコが街のネコたちのためいきを集めて作る不思議な水アメ。なめたネコはみんな、一瞬目を輝かせますが、ある時…。



『津田梅子』

たかはし ぶん  
 高橋 うら文  
 こうだんしゃ 講談社

6歳で岩倉使節団とともに官費留学生として渡米した津田梅子は、17歳で帰国後、女子高等教育を受けられる学校を開校した。

<小学5・6年>



『はじめてであう古事記 上巻』

にしだ めい編、中島 梨絵絵  
 西田 めい編、中島 梨絵絵  
 あすなろ書房

日本という国は、どのようにして始まったのか？日本最古の歴史書「古事記」をわかりやすく紹介する、楽しい古典入門。



『アップステージ』

ダイアナ・ハーモン・アシャー作、武富 博子訳  
 ひょうろんしゃ 評論社

シャイで目立つことが大嫌いなシーラ。でも、心の中では「学校ミュージカルに出演したい!」と思っていて…。



『47都道府県ビジュアル戦国武将 1 関東・東北・北海道』

くすのき せいいちろうへんちよ じゆん  
 楠木 誠一郎編著、洵 イラスト  
 ちようぶんしゃ 汐文社

各都道府県から1人または2人の戦国武将を選り、その人物や都道府県にまつわるエピソードを、イラストとともに紹介する。

ほかにもたくさんのお本が まっているよ。みんなで中間市民図書館にきてね!